

製造所

構造設備明細書

一般取扱所

事業の概要													
危険物の取扱作業の内容													
製造所（一般取扱所）の敷地面積													
建築物の構造	階数				建築面積		㎡		延べ面積		㎡		
	壁	延焼のおそれのある外壁				柱				床			
		その他の壁				はり				屋根			
	窓				出入口				階段				
建築物の一部に製造所（一般取扱所）を設ける場合の建築物の構造		階数			建築面積		㎡		延べ面積		㎡		
		建築物の構造概要											
製造設備の概要													
タンク令第九條第一項第二十号の概要													
配管						加圧設備							
加熱設備						乾燥設備							
貯留設備						電気設備							
換気、排出の設備						静電気除去設備							
避雷設備						警報設備							
消火設備													
工事請負者住所氏名		電話											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 建築物の一部に製造所（一般取扱所）を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 令第九條第一項第二十号のタンクにあつては、構造設備明細書（様式第 4 のハ、様式第 4 のニ又は様式第 4 のホ）を添付すること。

屋 内 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事 業 の 概 要														
建 築 物 の 構 造	階 数				建 築 面 積		㎡		延 べ 面 積		㎡			
	壁	延焼のおそれのある外壁			柱				床					
		その他の壁			は り				屋根又は上階の床					
		窓			出入口				階 段				軒 高 階 高	m
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造			階 数				建 築 面 積		㎡		延 べ 面 積		㎡	
			建築物の構造概要											
架 台 の 構 造														
採 光 、 照 明 設 備														
換 気 、 排 出 の 設 備														
電 気 設 備														
避 雷 設 備														
通 風 、 冷 房 装 置 等 の 設 備														
消 火 設 備														
警 報 設 備														
工 事 請 負 者 住 所 氏 名			電話											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

屋外タンク貯蔵所 構造設備明細書

事業の概要					
貯蔵する危険物の概要		引火点	℃	貯蔵温度	℃
基礎、据付方法の概要					
タンクの構造、設備	形状		常圧・加圧（kPa）		
	寸法		容量		
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無	
不活性気体の封入設備		タンク保温材の概要			
注入口の位置			注入口付近の接地電極	有 ・ 無	
防油堤	構造		容量	排水設備	
ポンプ設備の概要					
避雷設備					
配管					
消火設備			タンクの加熱設備		
工事請負者住所氏名		電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事 業 の 概 要							
タ ン ク の 構 造 専 用 室	壁	延焼のおそれ のある外壁			床		
		その他の壁			出入口	(しきい高さ cm)	
	屋 根				その他		
建築物の一部に タンク専用室を 設ける場合の 建築物の構造		階 数		設置階		建築面積	m ²
タ ン ク の 構 造 、 設 備	形 状			常 圧 ・ 加 圧 (kPa)			
	寸 法			容 量			
	材質、板厚						
	通 気 管	種 別		数	内径又は作動圧		
					mm kPa		
	安全装置	種 別		数	作 動 圧		
					kPa		
液量表示装置			引火防止装置	有 ・ 無			
注入口の位置				注入口付近の 接 地 電 極	有 ・ 無		
ポンプ設備 の 概 要							
採光、照明設備				換気、排出の設備			
配 管							
消火設備				警報設備			
工事請負者 住 所 氏 名		電話					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入
 すること。

地下タンク貯蔵所 構造設備明細書

事業の概要				
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止		
タンクの種類		鋼製タンク ・ 強化プラスチック製二重殻タンク 鋼製二重殻タンク ・ 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク		
タンクの構造、設備	形状		常圧・加圧（ kPa）	
	寸法		容量	
	材質、板厚			
	外面の保護			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧
				mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧
				kPa
	可燃性蒸気回収設備	有（ ） ・ 無		
液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無	
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要				
注入口の位置		注入口付近の接地電極	有 ・ 無	
ポンプ設備の概要				
配管				
電気設備				
消火設備				
工事請負者住所氏名		電話		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。
- 3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

簡易タンク貯蔵所 構造設備明細書

事業の概要					
専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁		床	
		その他の壁		屋根	
	出入口		(しきい高さ cm)	その他	
タンクの構造、設備	形状		寸法		
	容量		材質、板厚		
	通気管		給油、注油設備		
タンクの固定方法					
採光、照明設備					
換気、排気の設備					
消火設備					
工事請負者住所氏名		電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

移動タンク貯蔵所 構造設備明細書

車名及び型式										
製造事業所名										
危険物	類別			側面枳	当て板	材質記号				
	品名					引張り強さ	N/mm ²			
	化学名					板厚	mm			
	比重					防	材	材質記号		
タンク諸元	断面形状			護	材	引張り強さ	N/mm ²			
	内測寸法	長さ	mm	枳	板厚		mm			
		幅	mm		装閉置鎖	自動閉鎖装置		有 ・ 無		
		高さ	mm			手動閉鎖装置		有 ・ 無		
	最大容量		ℓ	吐出口の位置		左 右 後				
	タンク室の容量		ℓ	レバーの位置		左 右 後				
	材料	材質記号		底弁損傷防止方法						
		引張り強さ		N/mm ²	接地導線		有（長さ m） ・ 無			
	板厚	胴板		mm	緊結金具	緊結金具（すみ金具）		有 ・ 無		
		鏡板		mm		Uボルト	材質記号			
		間仕切板		mm			引張り強さ		N/mm ²	
	防波板	材料	材質記号				直径、本数		mm ・ 本	
引張り強さ			N/mm ²	箱枳			材料	材質記号		
板厚		mm	箱枳		材料	引張り強さ	N/mm ²			
面積比 $\frac{\text{防波板面積}}{\text{タンク断面積}} \times 100$		%	消火器		薬剤の種類					
タンクの最大常用圧力		kPa	消火器		薬剤量		kg	kg		
装置全	作動圧力		kPa	消火器		個数		個	個	
	有効吹き出し面積		cm ²	可燃性蒸気回収設備		有 ・ 無				
側面枳	材料	材質記号			給油設備		有（航空機・船舶） ・ 無			
		引張り強さ		N/mm ²	備考					
	板厚		mm							
	取付角度									
	接地角度									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

積載式移動タンク貯蔵所（移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した
危険物の運送に関する規程に定める基準に適合するもの）構造設備明細書

車名及び型式			
製造事業所名			
危険物	類別		
	品名		
	化学名		
	比重		
移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合していることを承認した 国名（機関名）及び承認番号		国名（機関名） 承認番号	
緊結金具	緊結金具		有 ・ 無
	Uボルト	材質記号	
		引張り強さ	N/mm ²
		直径、本数	mm ・ 本
消火器	薬剤の種類		
	消火剤	kg	kg
	個数	個	個
備考			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

屋外貯蔵所 構造設備明細書

事業の概要	
区画内面積	
さく等の構造	
地盤面の状況	
架台の構造	
消火設備	
工事請負者 住所氏名	電話

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

給油取扱所 構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		㎡							
給油空地		間口 m				奥行 m			
注油空地		有（容器詰替 ・ 移動貯蔵タンクに注入 ） ・ 無							
空地の舗装		コンクリート ・ その他（ ）							
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積			水平投影面積		
		階		㎡			㎡		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
			㎡	㎡					
上階の有無 （給油取扱所以外）		有（用途 ） ・ 無 （有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m ） ・ 無 ）							
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の 1 階 の 床 面 積			床又は壁で区画された部分（係員のみ が出入りするものを除く。）の床面積 （2 階以上を含む。）				
	第 1 号	㎡							
	第 2 号	㎡			㎡				
	第 3 号	㎡			㎡				
	第 4 号	㎡							
	第 5 号	㎡							
	第 6 号	㎡			㎡				
	計	㎡			㎡				
周囲の塀又は壁		構造等				高さ	m		
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ）） ・ 無							

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び (ホース機器・給油ホース車(台))・給油タンク車			
附随設備の概要					
電気設備					
消火設備					
警報設備					
避難設備					
事務所等その他火気使用設備					
滞留防止措置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()			
流出防止措置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()			
タンク設備		専用タンク		可燃性蒸気回収設備	有・無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工事請負者 住所氏名		電話			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 2 5 条の 4 第 1 項各号又は第 2 7 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のへ）を添付すること。

第一種販売取扱所

第二種販売取扱所

構造設備明細書

事業の概要						
建築物の構造	階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
	構造概要					
店舗部分の構造	面積	m ²	壁	延焼のおそれのある外壁		
	床			その他の壁		
	柱		屋根又は床			
	天井		はり			
	窓		出入口			
配合室	面積					
	排出の設備					
電気設備						
消火設備						
工事請負者 住所氏名		電話				

備考

1

この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2

建築物欄は、第一種販売取扱所・第二種販売取扱所を設置する建築物について記入すること。